

令和4年度  
(2022年度)

主要な施策の成果報告書

秦野市伊勢原市環境衛生組合





令和4年度主要な施策の成果報告書について

地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和4年度秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算における主要な施策の成果報告書を提出します。

令和5年10月18日

秦野市伊勢原市環境衛生組合  
組合長 高橋昌和



# 目 次

## I 秦野市伊勢原市環境衛生組合会計

1	秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算の概要	1
2	款別歳入決算状況	2
3	款別歳出決算状況	4
4	主な組合事業の概要と成果	6
(1)	議会費	1 1
(2)	総務費	1 2
(3)	衛生費	1 5
(4)	公債費	2 6
II	附表	2 8



## 1 秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算の概要

令和4年度決算額は、歳入総額31億599万8,429円に対して、歳出総額30億1,243万3,886円、差引き9,356万4,543円で、この額を翌年度に繰り越すことになるが、繰越金のうちには「伊勢原清掃工場経費施設維持管理費」の継続事業の逓次繰越額881万4,800円の繰越財源が含まれているため、それを差し引いた純繰越金は8,474万9,743円となる。

決算額を前年度と比較すると、歳入総額では、前年度(28億5,053万1,378円)に対し、2億5,546万7,051円の増額(前年度比9.0パーセント増)、歳出総額では、前年度(27億6,587万7,972円)に対し、2億4,655万5,914円の増額(前年度比8.9パーセント増)となっている。

歳入の主なものは、分担金及び負担金19億8,037万8,000円、使用料及び手数料3億6,241万1,980円、諸収入3億6,199万3,700円、繰入金3億1,052万6,737円、繰越金8,465万3,406円などがある。

歳入総額の約64パーセントを占める分担金及び負担金は、構成団体である秦野市及び伊勢原市からの分担金で、秦野市分担金12億550万6,000円、伊勢原市分担金7億7,487万2,000円となっている。

一方、歳出においては、衛生費19億1,927万5,382円、公債費6億9,185万7,723円、総務費3億9,824万2,627円が主なものである。

歳出総額の約64パーセントを占める衛生費は、保健衛生費及び清掃費で構成されており、保健衛生費は、斎場費1億2,008万6,533円で、清掃費は、クリーンセンター費9億1,834万797円、工場費6億5,214万1,163円、清掃総務費2億2,870万6,889円となっている。

歳出の予算現額に対する執行率は、97.3パーセント(翌年度繰越額を除いた場合は、97.6パーセント)とおおむね所期の目標を達成した。

## 2 款別歳入決算状況

款	予 算 現 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C
1 分担金及び負担金	1,980,378,000	1,980,378,000	1,980,378,000
2 使用料及び手数料	372,753,000	362,411,980	362,411,980
3 県 支 出 金	8,635,000	6,029,000	6,029,000
4 財 産 収 入	15,000	5,606	5,606
5 繰 入 金	310,528,000	310,526,737	310,526,737
6 繰 越 金	77,212,000	84,653,406	84,653,406
7 諸 収 入	345,183,000	361,993,700	361,993,700
合 計	3,094,704,000	3,105,998,429	D 3,105,998,429

(単位：円)

不納欠損額	収入未済額	収 入 割 合		収入済額構成比 C/D
		対予算現額C/A	対調定額C/B	
0	0	100.0 %	100.0 %	63.7 %
0	0	97.2	100.0	11.7
0	0	69.8	100.0	0.2
0	0	37.4	100.0	0.1
0	0	100.0	100.0	10.0
0	0	109.6	100.0	2.7
0	0	104.9	100.0	11.6
0	0	100.4	100.0	100.0

### 3 款別歳出決算状況

款	予 算 現 額 A	支 出 済 額 B
1 議 会 費	3,251,000	3,058,154
2 総 務 費	400,398,000	398,242,627
3 衛 生 費	1,996,197,000	1,919,275,382
4 公 債 費	691,858,000	691,857,723
5 予 備 費	3,000,000	0
合 計	3,094,704,000	3,012,433,886

(単位：円)

翌年度繰越額	不 用 額	支 出 割 合 B/A	支出済額構成比 B/C
0	192,846	94.1 %	0.1 %
0	2,155,373	99.5	13.2
8,814,800	68,106,818	96.1	63.7
0	277	100.0	23.0
0	3,000,000	0.0	0.0
8,814,800	73,455,314	97.3	100.0

## 4 主な組合事業の概要と成果

### (1) 施設の適正管理等

#### ア はだのクリーンセンター

はだのクリーンセンターでは、焼却炉の運転や修繕整備等、主要な維持管理業務を平成28年度から令和9年度までの12年間に渡る長期包括運營業務委託により、民間事業者が行っています。引き続き、定期的な業務モニタリングや日々の連絡調整を通し、受託事業者と本組合が綿密な連携を図りつつ、施設の現況と将来予測を踏まえた効率的かつ計画的な施設運営に取り組んでまいります。

また、本組合では、令和5年度末に伊勢原清掃工場90トン焼却施設の稼働を停止し、以降の可燃ごみ焼却処理は、はだのクリーンセンター1施設で行います。これに伴い、本組合で焼却処理する総量（焼却対象量）を1施設で安定的に処理可能な量まで削減する必要があります。そのため、ごみ処理広域化実施計画等に基づくごみ量の将来推移を踏まえ、令和6年度以降、時限的に焼却対象量の一部を圏外資源化施設へ搬出する予定です。令和4年度は、こうした焼却対象量削減施策の一環として、資源化に適さない繊維類の試験搬出を行い、積込・搬出方法に係る課題抽出や、その改善策を検討しました。

焼却処理に伴い発生した焼却灰については、令和5年度末をもって栗原一般廃棄物最終処分場への埋立が終了するため、令和6年度以降は、全量を圏外民間施設へ搬出し、資源化处理又は埋立処分することになります。令和4年度は、将来を見据えた安定的な焼却灰の搬出先確保に向け、新たに民間最終処分場3か所へ試験搬出を実施しました。

環境保全対策については、夏季と冬季の年2回、近隣地域の大气、水質及び土壌に含まれるダイオキシン類等を測定し、煙突からの排ガス等、施設稼働に伴う周辺環境への影響を調査しています。いずれの調査においても、前年度までと同様に法令等の規制基準値よりさらに厳しく設定した自主規制値を満たす良好な結果を確認できました。

こうした環境測定結果を含めた施設の運転状況等については、地元自治会の代表者を交えて構成する「はだのクリーンセンター環境運営委員会」において報告し、意見交換・情報共有を図ることで、地域に開かれた施設運営の推進に努めました。さらに、施設見学会の案内等も合わせ

て定期的に発行している「はだのクリーンセンターニュース」や本組合のホームページに掲載し、積極的な情報発信に努めました。

施設見学については、新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じた上で、秦野・伊勢原両市内の小学生や自治会の方々を中心に、1回当たりの人数を制限して実施しました。加えて、施設内の様子やごみの自己搬入手順を紹介する動画をインターネット上で公開し、自宅に居ながら、ごみ処理の仕組み等に対する理解を深められるよう工夫しています。

ごみの減量や環境問題を市民の皆様により身近なものに感じていただくことで、さらなる減量・資源化の推進に繋げていくため、今後も精力的な周知・啓発活動に努めてまいります。

#### イ 伊勢原清掃工場

90トン焼却施設については、老朽化が進んでいるため、近年、両市においてごみの減量・資源化が進展している状況も踏まえ、令和5年度末に稼働を停止します。

同施設の稼働停止後を見据えた取組については、時限的な焼却対象量削減施策の一環として、木製家具やプラスチック製品などの可燃性粗大ごみ等を圏外資源化施設で処理するための試験搬出を実施したほか、最適なごみの搬入体制を構築するため、両市と調整・協議を進めました。

また、稼働停止に伴い、現在は焼却炉へ噴霧している伊勢原清掃工場の排水処理方法を変更する必要性が生じるため、令和3年度から3か年継続事業で新たな処理方法の検討を進めています。2年目に当たる令和4年度は、排水処理方法の変更が周辺環境へ与える影響について分析、予測評価することを目的とした生活環境影響調査を実施しました。

こうした検討の結果、粗大ごみ処理施設の粗大ごみピットで発生する汚水は、はだのクリーンセンターへ車両運搬して焼却処理し、管理事務所からの生活排水は、新設する合併処理浄化槽での処理後に河川放流することについて、地元自治会から了承いただいた上で決定しました。令和5年度は、これらの変更に伴う神奈川県への届出手続と排水処理設備の更新工事を進めています。

90トン焼却施設の稼働に伴う周辺環境への影響については、排ガスや焼却灰、周辺地域の水質、土壌のダイオキシン類等の環境測定を実施し、全ての項目で法令等に定められた環境基準値を満たす結果を確認で

きました。

粗大ごみ処理施設については、処理性能の維持及び予防保全の観点から、破碎設備ローター本体の交換や粗大ごみ受入コンベヤの修繕等を実施しました。加えて、日常点検や保全整備を通して経年劣化による不具合等の早期発見・対応に努めています。

同施設は、竣工から50年が経過し、建屋や主要設備の老朽化が進んでおり、屋内作業場の修繕スペースが狭小であることや、破碎機付近の騒音レベルが高いことなど、様々な課題も生じています。

騒音については、当該作業場における耳栓等の保護具着用を徹底する対策を講じていますが、課題の抜本的な解決を図るためには、施設全体を再整備する必要があります。引き続き、両市と共に施設再整備計画の具体化に向けた検討を進めつつ、機器設備の現況を踏まえた計画的な修繕整備により、適正な維持管理を継続してまいります。

#### ウ 秦野斎場

秦野斎場では、令和3年4月から指定管理者制度を導入し、令和8年3月までの5年間、管理運営業務全般を火葬炉設備メーカーと葬祭事業者で構成される指定管理者が行います。令和4年度は、火葬件数が過去最多となりましたが、指定管理者と本組合の連携を密にし、安定的な火葬業務を継続できました。

市民サービスの維持・向上については、最も火葬需要が高まる冬季において、両市民が優先的に予約可能な市内優先枠を拡大しました。そのほか、利用者アンケートの回収率改善に取り組み、さらに秦野斎場の進入経路を分かりやすくするよう案内看板の見直しを行うなど、積極的な利用者の声の反映に努めました。

火葬に伴い発生する残骨灰については、遺族感情に十分配慮し、丁重な供養を執り行うことを条件に付した上で、一般競争入札により選定した処理事業者へ売渡しています。売渡しで得られた収入は、将来的に秦野斎場で大規模な修繕や改良等を実施する際の財源に活用するため、施設整備基金に積立てをしています。今後も高まっていくと予想される火葬需要に注視しつつ、適切な修繕や火葬炉の増設時期等を検討してまいります。

コロナ禍における斎場運営については、全ての来場者へ密集、密接の

回避やマスクの着用、手指消毒等を促し、会葬に当たっては可能な限り少人数としていただくことをお願いしてまいりました。令和5年1月からは、国のガイドライン改定に伴い、亡くなられた時点で新型コロナウイルス感染症に罹患していた御遺体を包む納体袋を不要とし、通常の火葬と同様の取り扱いとしました。さらに同年3月からは、マスクの着用を個人の判断とするなど、感染症対策の大幅な見直しを行いました。

#### エ 栗原一般廃棄物最終処分場

栗原一般廃棄物最終処分場では、本組合における可燃ごみの焼却処理に伴い発生した焼却灰の一部を埋立処分しています。同処分場は、令和5年度末に焼却灰の埋立を終了することから、地元自治会や伊勢原市と協議した上で、将来的に跡地利用をしやすい形状にすることも考慮し、計画的な埋立処分を進めました。

また、浸出水処理施設の維持管理については、浸出水を貯留する調整槽内のかくはん効果を高め、カルシウム濃度等の均一化を促すことで、薬剤の使用量をより効率的に管理していくため、ブロー設備の増設を行いました。さらに、調整槽のポンプや、遠心脱水機の分解整備等の予防保全に努めたほか、処理後の浸出水が公共下水道への放流基準に適合していることを毎月、専門事業者が実施する水質検査により確認しています。

なお、埋立終了後も水質が安定化するまでの間は、浸出水処理を継続する必要があることから、引き続き、良好な周辺環境の保全を念頭に、安全かつ適正な維持管理を行ってまいります。

### (2) ごみ処理及び斎場使用の状況

#### ア ごみ処理状況

秦野市及び伊勢原市から本組合のごみ処理施設へ搬入されたごみの総量については、可燃ごみは55,909.73トン、不燃・粗大ごみは2,909.34トンで、合計58,819.07トンとなりました。

前年度と比較すると、可燃ごみは、879.51トン減少（前年度比1.5パーセント減）、不燃・粗大ごみは、520.09トン減少（前年度比15.2パーセント減）となりました。

可燃ごみの焼却処理に伴い発生した焼却灰は、5,840.28トン

となり、栗原一般廃棄物最終処分場で埋立処分したほか、圏外の民間施設において資源化又は埋立処分を行いました。資源化については、セメントの原料として活用されているほか、人工砂や熔融スラグを生成し、道路の路盤材、河川の護岸材などに利用されています。

また、はだのクリーンセンターにおいては、ごみ焼却の際に発生する熱を回収して26,005,100キロワットアワーの発電を行いました。

不燃・粗大ごみの処理状況については、鉄類、非鉄類等の有価物、廃乾電池や廃蛍光管など1,020.86トン鉄製品やガラス製品に資源化し、不燃物残渣1,114.92トンのうち306.25トンを圏外民間施設で燃料ガスなどに資源化、残り808.67トンを圏外民間処分場で埋立処分しました。

なお、処理困難物のベッド等スプリング類は、2,446.20立方メートル（166.85トン）を解体処理しました。

#### イ 斎場使用状況

斎場使用状況は、火葬3,518件、遺体安置室125件でした。前年度と比較すると、火葬は401件の増となり、遺体安置室は10件の増となりました。火葬の内訳としては、秦野市1,876件、伊勢原市1,062件、市外580件で、市外の割合は約16.5パーセントでした。

科目（款） 1. 議会費 3,058,154 円  
 （項） 1. 議会費 3,058,154 円  
 （目） 1. 議会費 3,058,154 円

事業費（円）	事業の概要																																														
1. 議員報酬 2,025,756 円	(1) 報酬 2,025,756 円 報酬額（条例で定める額） 議員定数内訳 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年額</th> <th>構成団体名</th> <th>選出議員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>議長</td> <td>249,600 円</td> <td>秦野市</td> <td>6 名</td> </tr> <tr> <td>副議長</td> <td>240,000 円</td> <td>伊勢原市</td> <td>4 名</td> </tr> <tr> <td>議員</td> <td>192,000 円</td> <td>合計</td> <td>10 名</td> </tr> </tbody> </table> ※ 令和 4 年度の議員報酬実績は、年度中の議長交代により日割り計算した額を含むため、端数が生じています。	区分	年額	構成団体名	選出議員数	議長	249,600 円	秦野市	6 名	副議長	240,000 円	伊勢原市	4 名	議員	192,000 円	合計	10 名																														
区分	年額	構成団体名	選出議員数																																												
議長	249,600 円	秦野市	6 名																																												
副議長	240,000 円	伊勢原市	4 名																																												
議員	192,000 円	合計	10 名																																												
2. 議会運営費 399,772 円	(1) 議会会議録作成経費 399,772 円 定例会に係る会議録の作成を委託  組合議会開催状況 （令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで） <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>日数</th> <th>提案件数</th> <th>陳情</th> <th>一般質問</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">定例会</td> <td>4 回</td> <td>4 日</td> <td>10 件</td> <td>—</td> <td>9 件</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">開 会 日</td> </tr> <tr> <td colspan="5">令和 4 年 6 月 22 日、10 月 5 日、12 月 20 日、 令和 5 年 3 月 27 日</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">臨時会</td> <td>1 回</td> <td>1 日</td> <td>1 件</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">開 会 日</td> </tr> <tr> <td colspan="5">令和 4 年 8 月 25 日</td> </tr> </tbody> </table> ※ 提案件数には報告を含みます。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>日数</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>議員連絡会</td> <td>4 回</td> <td>4 日</td> <td>定例会と同日に開催</td> </tr> </tbody> </table>	区分	回数	日数	提案件数	陳情	一般質問	定例会	4 回	4 日	10 件	—	9 件	開 会 日					令和 4 年 6 月 22 日、10 月 5 日、12 月 20 日、 令和 5 年 3 月 27 日					臨時会	1 回	1 日	1 件	—	—	開 会 日					令和 4 年 8 月 25 日					区分	回数	日数	開催日	議員連絡会	4 回	4 日	定例会と同日に開催
区分	回数	日数	提案件数	陳情	一般質問																																										
定例会	4 回	4 日	10 件	—	9 件																																										
	開 会 日																																														
	令和 4 年 6 月 22 日、10 月 5 日、12 月 20 日、 令和 5 年 3 月 27 日																																														
臨時会	1 回	1 日	1 件	—	—																																										
	開 会 日																																														
	令和 4 年 8 月 25 日																																														
区分	回数	日数	開催日																																												
議員連絡会	4 回	4 日	定例会と同日に開催																																												
3. 議長交際費 51,200 円	(1) 交際経費 51,200 円 慶弔費等																																														
4. 議会調査研究費 581,426 円	本組合の重要課題である不燃・粗大ごみ処理施設再整備等をはじめとした今後の計画の参考にするため先進施設等を視察した。 581,426 円 (1) 日程 令和 4 年 10 月 27 日から 28 日まで (2) 参加者 ア 議員 10 名 イ 事務局等 8 名 (3) 視察先 ア 三重県伊賀市 三重リサイクルセンター （三重中央開発株式会社） イ 滋賀県大津市 大津市環境美化センター																																														

科目（款） 2. 総務費 398,242,627 円  
 （項） 1. 総務管理費 397,948,915 円  
 （目） 1. 一般管理費 397,948,915 円

事業費（円）	事業の概要						
1. 特別職職員給与費 （2人） 524,121 円	(1) 給料 522,000 円 特別職職員の給料 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>組合長</td> <td>268,800 円</td> </tr> <tr> <td>副組合長</td> <td>253,200 円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	年額	組合長	268,800 円	副組合長	253,200 円
区分	年額						
組合長	268,800 円						
副組合長	253,200 円						
	(2) 共済費 2,121 円						
2. 事務局長及び総務課職員給与費（6人） 54,684,665 円	(1) 給料（事務局長及び総務課職員分） 26,319,474 円 (2) 職員手当等 19,216,854 円 (3) 共済費 9,148,337 円						
3. 職員福利厚生費 431,321 円	(1) 健康診断等委託料 431,321 円 特定業務従事者健康診断、職員健康診断、ストレスチェック診断等を実施するための委託料						
4. 施設整備基金積立金 16,615,947 円	(1) 新規積立金 16,615,475 円 秦野斎場の将来的な修繕整備費等に充てる財源として火葬残骨灰売渡料を積立て (2) 利子収入積立金 472 円 基金運用利子の積立て						
5. 減債基金積立金 284,470,797 円	(1) 新規積立金 284,467,123 円 組合債償還に充てる財源としてクリーンセンター売電収入を積立て (2) 利子収入積立金 3,674 円 基金運用利子の積立て						
6. 職員退職給与準備基金積立金 1,460 円	(1) 利子収入積立金 1,460 円 基金運用利子の積立て						
7. 施設維持管理費 77,019 円	(1) 庁舎（旧事務所棟）の維持管理経費 ア 建物総合損害共済保険料 61,745 円 イ 絶縁抵抗計校正料 12,430 円 ウ 施設管理用消耗品 2,844 円						

<p>8. 一般管理事務費 41,143,585 円</p>	<p>(1) 伊勢原市事務経費負担金 24,408,355 円 伊勢原市からの派遣職員(3名)の人件費相当額</p> <p>(2) 秦野市事務委託料 5,305,021 円 契約、会計、職員の給与や研修、文書法令審査などの事務委託経費及び組合議会運営に係る経費</p> <p>(3) 秦野市職員退職給与準備基金負担金 4,433,520 円</p> <p>(4) 秦野市電算処理業務負担金 2,546,000 円</p> <p>(5) 報酬及び費用弁償 972,180 円 工場事務補助員1名を会計年度任用職員として任用</p> <p>(6) 行政視察 348,202 円 両市と本組合におけるSDGsの取組推進を踏まえた、先進事例の調査研究及び災害対応の強化に向けた、災害廃棄物の処理対応に係る情報収集を行うため視察を実施した。 ア 日程 令和5年1月18日から19日まで イ 参加者 (ア) 正副組合長 (イ) 事務局 2名 ウ 視察先(全て岡山県) (ア) 銘建工業株式会社 本社 (イ) 真庭バイオマス集積基地 (ウ) 真庭バイオマス発電所 (エ) 生ごみ等資源化実証施設 (オ) 真庭市役所 (カ) 吉備路クリーンセンター (キ) 総社市役所</p> <p>(7) 情報公開・個人情報保護審査会委員報酬 40,000 円 ア 審査会開催日 令和5年2月22日 イ 委員 5名 ウ 内容 (ア) 情報公開・個人情報開示に係る運用状況及び個人情報登録事務の登録状況の報告 (イ) 令和5年4月1日から変更となる個人情報保護制度についての説明</p> <p>(8) その他 3,090,307 円 組合例規集追録印刷加除、公会計システム保守業務委託、出張旅費、事務機器賃借料、事務用品購入費等</p>
------------------------------------	--

科目（項） 2. 監査委員費 293,712 円

（目） 1. 監査委員費 293,712 円

事業費（円）	事業の概要									
1. 委員報酬 291,200 円	(1) 報酬 291,200 円 監査委員(2名)の報酬 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">日 額</th> <th style="text-align: center;">日 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>識見を有する監査委員</td> <td style="text-align: right;">13,000 円</td> <td style="text-align: center;">14 日</td> </tr> <tr> <td>議員選任監査委員</td> <td style="text-align: right;">7,800 円</td> <td style="text-align: center;">14 日</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	日 額	日 数	識見を有する監査委員	13,000 円	14 日	議員選任監査委員	7,800 円	14 日
区 分	日 額	日 数								
識見を有する監査委員	13,000 円	14 日								
議員選任監査委員	7,800 円	14 日								
2. 監査事務費 2,512 円	(1) 監査実施場所までの監査委員の費用弁償 2,512 円  (2) 監査等の実施状況 ア 例月出納検査 12回（毎月1回実施） 組合会計の収支状況、歳入歳出予算の執行状況等について、検査を実施  イ 決算審査 1回 （令和4年7月28日から8月30日までの間の3日間） 令和3年度組合会計決算について、審査を実施  ウ 定期監査 1回 令和4年度組合定期監査を実施（令和5年2月27日）									

科目(款) 3. 衛生費 1,919,275,382 円  
 (項) 1. 保健衛生費 120,086,533 円  
 (目) 1. 斎場費 120,086,533 円

事業費(円)	事業の概要																					
1. 斎場業務運営費 116,101,200 円	(1) 秦野斎場指定管理料 96,772,000 円 火葬炉運転業務・炉前業務等、秦野斎場の管理運営全般を指定管理者が実施(指定期間:令和3年4月1日から令和8年3月31日まで、5年間)																					
	(2) 燃料購入費(火葬炉用) 白灯油 164,000ℓ 19,329,200 円																					
	(3) 各種測定結果(測定経費は、秦野斎場指定管理料に含む)																					
	ア ばい煙測定結果(自主測定) 1回 測定日:令和4年12月14日																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分(単位)</th> <th>測定結果</th> <th>参考値(※)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ばいじん(g/m<sup>3</sup>N)</td> <td>0.005未満</td> <td>0.15以下</td> </tr> <tr> <td>硫黄酸化物(ppm)</td> <td>11</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物(ppm)</td> <td>140</td> <td>250以下</td> </tr> <tr> <td>塩化水素(mg/m<sup>3</sup>N)</td> <td>5未満</td> <td>430以下</td> </tr> <tr> <td>一酸化炭素(ppm)</td> <td>16</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ダイオキシン類(ng-TEQ/m<sup>3</sup>N)</td> <td>0</td> <td>1以下</td> </tr> </tbody> </table>	区分(単位)	測定結果	参考値(※)	ばいじん(g/m <sup>3</sup> N)	0.005未満	0.15以下	硫黄酸化物(ppm)	11	—	窒素酸化物(ppm)	140	250以下	塩化水素(mg/m <sup>3</sup> N)	5未満	430以下	一酸化炭素(ppm)	16	—	ダイオキシン類(ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	0	1以下
区分(単位)	測定結果	参考値(※)																				
ばいじん(g/m <sup>3</sup> N)	0.005未満	0.15以下																				
硫黄酸化物(ppm)	11	—																				
窒素酸化物(ppm)	140	250以下																				
塩化水素(mg/m <sup>3</sup> N)	5未満	430以下																				
一酸化炭素(ppm)	16	—																				
ダイオキシン類(ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	0	1以下																				
	※ 未満は定量下限値未満を表します。 ※ 斎場の排ガスについては、法令等基準値による規制がないため、参考値として大気汚染防止法による廃棄物焼却炉の基準値を掲載しています。																					
	イ 騒音測定結果 1回																					
	(ア) 測定日 令和4年12月14日 (イ) 測定時間 午前9時から午前9時30分まで (火葬炉を稼動し測定) (ウ) 規制値 午前8時30分から午後6時までの規制値 工業地域 70dB・・・S 第1種低層住居専用地域 50dB・・・S' 秦野斎場での規制値 60dB=(S+S')÷2																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分(単位)</th> <th>測定結果(平均値)</th> <th>騒音基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>騒音(dB)</td> <td>51</td> <td>60以下</td> </tr> </tbody> </table> 騒音基準は、騒音規制法による	区分(単位)	測定結果(平均値)	騒音基準	騒音(dB)	51	60以下															
区分(単位)	測定結果(平均値)	騒音基準																				
騒音(dB)	51	60以下																				
2. 施設維持管理費 3,808,749 円	(1) 燃料購入費(非常発電機用) 軽油 20ℓ 2,949 円																					
	(2) 修繕料 3,805,800 円																					
	ア 火葬炉設備修繕 1,462,800 円 イ 待合室空調機修繕 1,265,000 円 ウ エントランスモルーパー修繕 704,000 円 エ 建物等付属設備修繕工事 374,000 円																					

3. 斎場事務費 176,584 円	(1) 建物総合損害共済保険料	61,287 円
	(2) 日本環境斎苑協会年会費	20,000 円
	(3) その他	95,297 円
	秦野斎場使用許可書用紙・白封筒購入費等	

科目(項) 2. 清掃費 1,799,188,849 円

(目) 1. 清掃総務費 228,706,889 円

事業費(円)	事業の概要			
1. 施設課職員給与費 (8人) 85,108,688 円	(1) 給料(施設課職員分)	32,029,800 円		
	(2) 職員手当等 (退職手当を含む。)	42,084,795 円		
	(3) 共済費	10,994,093 円		
2. 工場職員給与費 (13人) 141,988,711 円	(1) 給料(工場職員分)	53,469,600 円		
	(2) 職員手当等 (退職手当を含む。)	69,328,274 円		
	(3) 共済費	19,190,837 円		
3. 車両維持管理費 1,538,006 円	(1) 車両管理経費	1,538,006 円 車検整備費、保険料、燃料購入費(ガソリン、軽油)等		
	(2) 保有車両の状況	(単位:台)		
	区 分	組合事務所	伊勢原清掃工場	合 計
	軽自動車	1	2	3
	小型乗用自動車	2	1	3
	ロングホイールローダー	—	1	1
	フォークリフト	—	1	1
4. 清掃事務管理費 71,484 円	(1) 報酬及び費用弁償	71,484 円		
	はだのクリーンセンター施設見学ガイド1名を会計年度任用職員として任用			

科目（目） 2. 工場費 652,141,163 円

事業費（円）	事業の概要
1. 90 t 炉施設補修費 165,291,460 円	(1) 90t/日焼却施設修繕経費 ア 燃焼設備等修繕（年3回実施） 158,818,000 円 イ ごみ・灰クレーン修繕 2,519,400 円 ウ その他 3,954,060 円 灰固化棟 2 階換気扇修繕、灰押出機側面板修繕、予備ボイラ集熱ポンプ修繕、薬剤ホース接続部修繕等
2. 粗大ごみ処理業務委託費 104,076,762 円	(1) 粗大ごみ処理業務委託経費 ア 粗大ごみ処理等業務委託 86,535,051 円 不燃・粗大ごみの選別・破砕等処理、計量、プラットホーム誘導に係る業務、及び施設の日常点検、維持管理業務 イ ベッド等スプリング類解体業務委託 17,215,011 円 処分量2,446.20m <sup>3</sup> （166.85 t） ウ その他 326,700 円 旧変圧器等PCB含有分析業務委託、旧変圧器等運搬処分業務委託、汚水槽清掃業務委託、充電式電池内蔵家電資源化処理業務委託
3. 粗大ごみ処理施設整備事業費 66,002,955 円	(1) 粗大ごみ処理施設修繕経費 ア 粗大ごみ処理施設修繕 41,987,000 円 イ 粗大ごみ受入コンベヤ修繕 12,243,000 円 ウ 不燃ごみクレーン修繕 6,115,600 円 エ その他 5,657,355 円 ベルトコンベヤ設備修繕（年2回実施）、破砕設備修繕（年5回実施）
4. 共通施設補修費 866,327 円	(1) 共通施設修繕経費 ア 空調機取替修繕 645,700 円 イ その他 220,627 円 ガス検知器年次点検修繕、定置式アンモニア検知警報器点検修繕等
5. 施設維持管理費 143,493,603 円 【逡次繰越分】 5,825,000 円	(1) 伊勢原清掃工場施設維持管理経費 ア 電気使用料 62,800,920 円 ア) 高圧電力650kW契約 62,202,962 円 使用量1,771,090kWh イ) その他電気料 597,958 円 イ 薬剤購入費（90t/日焼却施設用） 12,069,579 円 ア) ダイオキシン類吸着剤 7.60t 4,932,400 円 イ) 塩化水素低減剤 78.21t 4,387,267 円 ウ) 重金属固定剤 6.01t 1,632,917 円 エ) 窒素酸化物低減剤 9.12t 1,032,625 円 オ) 排水処理用薬品等 84,370 円 ウ 炉内等清掃業務委託 8,338,000 円

エ	燃料購入費 主に焼却炉の立ち上げ、立ち下げに使用 白灯油 56,000ℓ	6,595,600 円
オ	可燃性粗大ごみ運搬資源化处理業務委託（三重県伊賀市）	6,544,518 円
カ	ばい煙水質等分析業務委託 （栗原一般廃棄物最終処分場等含む）	4,015,000 円
キ	施設清掃業務委託	3,968,800 円
ク	水道使用料 使用量8,044m <sup>3</sup>	2,739,153 円
ケ	可燃粗大ごみ運搬業務委託 358回（319.22t）	2,558,907 円
コ	伊賀市環境保全負担金 可燃性粗大ごみ1tにつき1,000円の負担金を同市へ支払い 搬出量 74t(小数点以下切上げ)	74,000 円
サ	その他 排ガス測定器保守点検業務委託、クレーン月例年次点検業務委託、灰押出機等清掃業務委託、ダイオキシン類分析業務委託、建物総合損害共済保険料等	21,730,926 円

(2) 90t/日焼却施設の稼働停止に伴う排水処理方法の検討業務関連経費

排水処理方法の検討及び生活環境影響調査等業務委託  
12,058,200 円

【うち、通次繰越分 5,825,000 円】

（令和3年度継続費設定）

- ・契約額 19,140,000 円
- ・令和3年度までの支払済額 1,699,000 円

(3) 各種測定結果

ダイオキシン類測定 各1回

（焼却施設：排ガス、焼却灰・工場周辺：土壌、河川水）

作業環境測定 各2回

（焼却施設：ダイオキシン類測定・粗大ごみ処理施設：粉じん濃度、騒音）

ばい煙測定（焼却施設）6回、可燃ごみ質試験4回、焼却灰熱しゃく減量12回、焼却灰の溶出試験3回、集じん灰の溶出試験6回、焼却灰の含有量試験3回、集水枡水分析12回（重金属は1回）、雑用水分析6回、地下水分析4回、不燃物残渣組成分析溶出試験1回、空気環境測定6回

ア ダイオキシン類測定（試料採取：令和4年9月～10月）

区分 (単位)	測定場所	測定結果	法令等 基準値
煙突 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	90t/日 焼却施設	0.00042	ダイオキシン類対策 特別措置法 5以下
焼却灰 (ng-TEQ/g)	90t/日 焼却施設	0.0031	ダイオキシン類対策 特別措置法 3以下
工場 周辺土壌 (pg-TEQ/g)	大住台地区 (民家)	12	ダイオキシン類対策 特別措置法 1,000以下
	栗原地区 (コスモス畑)	1.7	ダイオキシン類対策 特別措置法 1,000以下
工場 周辺河川水 (pg-TEQ/l)	善波川	0.063	ダイオキシン類対策 特別措置法 1以下
	栗原川	0.069	ダイオキシン類対策 特別措置法 1以下

イ 作業環境測定

【90t/日焼却施設】

・ ダイオキシン類

(単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>)

区分	測定日	作業場所	評価値等			管理 区分
			管理濃度			
第1回	令和4年 7月13日	1階炉室	管理濃度	E	2.5	第1
			A測定値 (8か所)	EA1	2.12	
				EA2	0.63	
			B測定値	CB	1.37	
		2階炉室	管理濃度	E	2.5	第1
			A測定値 (8か所)	EA1	0.52	
				EA2	0.21	
			B測定値	CB	0.16	
		集じん灰棟 3階	管理濃度	E	2.5	第1
			A測定値 (6か所)	EA1	0.30	
				EA2	0.12	
			B測定値	CB	0.15	
第2回	令和5年 1月19日	1階炉室	管理濃度	E	2.5	第1
			A測定値 (8か所)	EA1	0.53	
				EA2	0.20	
			B測定値	CB	0.20	
		2階炉室	管理濃度	E	2.5	第1
			A測定値 (8か所)	EA1	1.08	
				EA2	0.41	
			B測定値	CB	0.42	
		集じん灰棟 3階	管理濃度	E	2.5	第1
			A測定値 (6か所)	EA1	0.30	
				EA2	0.12	
			B測定値	CB	0.24	
評価条件						
管理濃度E※1			2.5pg-TEQ/m <sup>3</sup>			
A測定の結果		EA1<E	EA1≥E≥EA2	E<EA2		
B測定の結果		CB<E	E×1.5≥CB≥E	E×1.5<CB		
管理区分※2		第1	第2	第3		

※1 作業環境評価基準値を示します。

※2 第1…適切 第2…改善の余地あり 第3…適切でない

【粗大ごみ処理施設】

・ 粉じん濃度

(単位：mg/m<sup>3</sup>)

区分	測定日	作業場所	評価値等			管理区分
第1回	令和4年 7月13日	屋内	管理濃度	E	1.03	第1
			A測定値 (6か所)	EA1	0.327	
				EA2	0.085	
		B測定値	CB	0.074		
		屋外	管理濃度	E	0.73	第1
			A測定値 (7か所)	EA1	0.039	
EA2	0.011					
B測定値	CB	0.007				
第2回	令和5年 1月19日	屋内	管理濃度	E	1.03	第1
			A測定値 (6か所)	EA1	0.164	
				EA2	0.054	
		B測定値	CB	0.076		
		屋外	管理濃度	E	0.73	第1
			A測定値 (7か所)	EA1	0.211	
EA2	0.075					
B測定値	CB	0.089				

評価条件

管理濃度E (作業環境 評価基準値)	第1回 屋内1.03 mg/m <sup>3</sup> 、屋外0.73 mg/m <sup>3</sup> 第2回 屋内1.03 mg/m <sup>3</sup> 、屋外0.73 mg/m <sup>3</sup>		
A測定の結果	EA1<E	EA1≥E≥EA2	E<EA2
B測定の結果	CB<E	E×1.5≥CB≥E	E×1.5<CB
管理区分	第1	第2	第3

・ 騒音

(単位：dB)

区分	測定日	作業場所	評価値等		管理区分
第1回	令和4年 7月13日	屋内	A測定値(9か所)	85.2	第2
			B測定値	89.0	
		屋外	A測定値(7か所)	80.1	第1
			B測定値	84.2	
第2回	令和5年 1月19日	屋内	A測定値(9か所)	86.3	第3
			B測定値	90.3	
		屋外	A測定値(7か所)	84.8	第1
			B測定値	84.9	

評価条件

		B測定値		
		85dB未満	85~90dB未満	90dB以上
A測定値 平均値	85dB未満	第1管理 区分	第2管理 区分	第3管理 区分
	85~90dB未満	第2管理 区分	第2管理 区分	第3管理 区分
	90dB以上	第3管理 区分	第3管理 区分	第3管理 区分

ウ ばい煙 (90t/日焼却施設 排ガス)

測定物質(単位)	測定結果	法令等基準値
ばいじん (g/m <sup>3</sup> N)	0.004未満	神奈川県生活環境の保全等 に関する条例 0.1以下
塩化水素 (ppm)	7.2~19	大気汚染防止法 430以下
窒素酸化物 (ppm)	23~41	大気汚染防止法 250以下
硫黄酸化物 (ppm)	0.9~4	神奈川県指導値 : 11.7(K値) 約1,852以下
水銀 (μg/m <sup>3</sup> N)	0.23~1	大気汚染防止法 50以下

※ 未満は定量下限値未満を表します。

※ 「○～○」表記は、「最低値～最高値」を表します。

6. 廃乾電池等処分業  
務委託費

7,068,292 円

(1) 廃乾電池等運搬処分経費

圏外民間施設 (横浜市及び茨城県神栖市) への運搬及び資源化

ア 廃乾電池資源化量 69.31 t 4,027,144 円

イ 廃蛍光管等資源化量 3,041,148 円

廃蛍光管19.20 t、水銀体温計579本、水銀血圧計30台

7. 不燃物残渣運搬処  
分委託費

49,524,318 円

(1) 不燃物残渣運搬処分経費

49,224,318 円

圏外民間施設 (埼玉県寄居町、長野県中野市及び三重県伊賀市) への運搬及び資源化・埋立処分

ア 埋立処分量 808.67 t 30,864,633 円

イ 資源化量 306.25 t 18,359,685 円

(2) 伊賀市環境保全負担金

300,000 円

不燃物残渣1tにつき1,000円の負担金を同市へ支払い

搬出量 300 t (小数点以下切上げ)

8. 工場焼却灰処分委  
託費

4,281,543 円

(1) 焼却灰運搬処分経費

ア 栗原一般廃棄物最終処分場への運搬

埋立処分量 775.84 t 3,669,718 円

イ 圏外民間処分場 (長野県中野市) への運搬及び処分

埋立処分量 17.22 t 611,825 円

9. 一般廃棄物最終処分  
場施設管理委託費

47,856,600 円

(1) 栗原一般廃棄物最終処分場施設管理経費

47,856,600 円

栗原一般廃棄物最終処分場における焼却灰の埋立処分及び浸出水処理施設の維持管理業務

(2) 栗原一般廃棄物最終処分場の埋立量

全体計画容量 175,000.00m<sup>3</sup>

埋立容量 158,131.17m<sup>3</sup> (令和4年度末時点)

埋立残余容量 16,868.83m<sup>3</sup>

(埋立終了期限: 令和5年度末)

10. 一般廃棄物最終処分場施設維持管理費  
60,056,532 円

- (1) 栗原一般廃棄物最終処分場施設維持管理経費
- ア 浸出水処理施設等修繕経費 18,170,680 円  
機器設備修繕、凝集沈殿槽内部修繕等
  - イ 薬剤購入費（浸出水処理施設用） 11,743,714 円
    - (ア) 炭酸ソーダ(重灰) 85.14t 10,541,454 円
    - (イ) 苛性ソーダ(25%溶液) 6.40t 563,200 円
    - (ウ) 硫酸(75%溶液) 8.99t 529,060 円
    - (エ) 塩化第二鉄等 0.68t 110,000 円
  - ウ 用地使用料（使用面積24,370.69㎡） 10,221,547 円
  - エ 覆土材購入費 4,895,197 円
  - オ 電気使用料 4,889,016 円
    - (ア) 高压電力35kW契約 4,684,125 円  
使用量134,273kWh
    - (イ) その他電気料 204,891 円
  - カ その他 10,136,378 円  
下水道使用料、雨水排出水等分析業務委託、建物総合損害共済保険料等

(2) 栗原一般廃棄物最終処分場各種測定結果  
原水12回、放流水12回、観測井戸（通常分析1回、地下水等検査1回、塩化物イオン・電気伝導率12回）、雨水排出水3回、ガス抜き管発生ガス1回

ア ダイオキシン類測定（試料採取：令和4年10月）

区分 (単位)	測定結果	法令等 基準値
放流水 (pg-TEQ/l)	0.000018	ダイオキシン類対策特別措置法 10以下

イ 放流水測定

測定物質(単位)	測定結果	法令等基準値
水素イオン濃度 (pH)	7.2~7.9	伊勢原市公共下水道への排除基準 5超~9未満
浮遊物質[SS] (mg/l)	1未満~8	伊勢原市公共下水道への排除基準 600未満
生物化学的酸素 要求量[BOD] (mg/l)	7~41	伊勢原市公共下水道への排除基準 600未満

※ 未満は定量下限値未満を表します。

※ 「○~○」表記は、「最低値~最高値」を表します。

11. 工場事務費  
3,622,771 円

- (1) 伊勢原清掃工場の事務経費
- ア 汚染負荷量賦課金 661,900 円  
公害健康被害の補償等に関する法律第52条の規定による
  - イ その他 2,960,871 円  
電話料金、事務機器賃借料、職員技術研修経費、事務用品購入費等

科目（目） 3. クリーンセンター費 918,340,797 円

事業費（円）	事業の概要																																																													
1. はだのクリーンセンター業務運営費 754,562,454 円	<p>(1) はだのクリーンセンター包括運営経費 施設の運転、維持管理業務等の運営を包括的に委託</p> <p>ア 契約期間 平成 28 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで</p> <p>イ 委託経費 744,906,654 円                      (ア) 固定費 690,371,843 円                      (イ) 変動費 54,534,811 円</p> <p>(2) 排ガス測定結果（自主規制値を定めているもの）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">測定物質 （単位）</th> <th colspan="2">測定結果</th> <th rowspan="2">自主 規制値</th> <th rowspan="2">法令等 基準値</th> </tr> <tr> <th>1 号炉</th> <th>2 号炉</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ばいじん (g/m<sup>3</sup>N)</td> <td>0.001 未満</td> <td>0.001 未満</td> <td>0.01 以下</td> <td>大気汚染防止法 0.04 以下</td> </tr> <tr> <td>塩化水素 (ppm)</td> <td>15～18</td> <td>3.5～15</td> <td>30 以下</td> <td>大気汚染防止法 430 以下</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物 (ppm)</td> <td>36～38</td> <td>22～37</td> <td>50 以下</td> <td>大気汚染防止法 250 以下</td> </tr> <tr> <td>硫黄酸化物 (ppm)</td> <td>1.8～9.3</td> <td>1.4～8.5</td> <td>30 以下</td> <td>神奈川県指導値 : 11.7(K 値) 約 3,200 以下</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水銀 (μg/m<sup>3</sup>N)</td> <td colspan="2">1 回目</td> <td rowspan="2">50 以下</td> <td rowspan="2">大気汚染防止法 50 以下</td> </tr> <tr> <td>0.17</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td colspan="2">2 回目</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>0.13</td> <td>0.09 未満</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ダイオキシン類 (ng-TEQ/m<sup>3</sup>N)</td> <td colspan="2">1 回目</td> <td rowspan="3">0.05 以下</td> <td rowspan="3">ダイオキシン類対策特 別措置法 0.1 以下</td> </tr> <tr> <td>0.0000075</td> <td>0.000021</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2 回目</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0.0000012</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 未満は定量下限値未満を表します。                      ※ 「○～○」表記は、「最小値～最大値」を表します。</p> <p>(3) 発電状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>発電電力量</th> <th>送電電力量</th> <th>売電収入額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>26,005,100 kWh</td> <td>18,177,558 kWh</td> <td>293,174,314 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 売電収入額は、4 月から 3 月の送電電力量に対する収入額を記載しているため、決算額 289,793,058 円とは異なります。</p> <p>(4) 燃料購入費 主に焼却炉の立ち上げ、立ち下げに使用 白灯油 82,000ℓ 9,655,800 円</p>	測定物質 （単位）	測定結果		自主 規制値	法令等 基準値	1 号炉	2 号炉	ばいじん (g/m <sup>3</sup> N)	0.001 未満	0.001 未満	0.01 以下	大気汚染防止法 0.04 以下	塩化水素 (ppm)	15～18	3.5～15	30 以下	大気汚染防止法 430 以下	窒素酸化物 (ppm)	36～38	22～37	50 以下	大気汚染防止法 250 以下	硫黄酸化物 (ppm)	1.8～9.3	1.4～8.5	30 以下	神奈川県指導値 : 11.7(K 値) 約 3,200 以下	水銀 (μg/m <sup>3</sup> N)	1 回目		50 以下	大気汚染防止法 50 以下	0.17	0.4		2 回目				0.13	0.09 未満	ダイオキシン類 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	1 回目		0.05 以下	ダイオキシン類対策特 別措置法 0.1 以下	0.0000075	0.000021	2 回目			0.0000012	0			発電電力量	送電電力量	売電収入額	26,005,100 kWh	18,177,558 kWh	293,174,314 円
測定物質 （単位）	測定結果		自主 規制値	法令等 基準値																																																										
	1 号炉	2 号炉																																																												
ばいじん (g/m <sup>3</sup> N)	0.001 未満	0.001 未満	0.01 以下	大気汚染防止法 0.04 以下																																																										
塩化水素 (ppm)	15～18	3.5～15	30 以下	大気汚染防止法 430 以下																																																										
窒素酸化物 (ppm)	36～38	22～37	50 以下	大気汚染防止法 250 以下																																																										
硫黄酸化物 (ppm)	1.8～9.3	1.4～8.5	30 以下	神奈川県指導値 : 11.7(K 値) 約 3,200 以下																																																										
水銀 (μg/m <sup>3</sup> N)	1 回目		50 以下	大気汚染防止法 50 以下																																																										
	0.17	0.4																																																												
	2 回目																																																													
	0.13	0.09 未満																																																												
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> N)	1 回目		0.05 以下	ダイオキシン類対策特 別措置法 0.1 以下																																																										
	0.0000075	0.000021																																																												
	2 回目																																																													
	0.0000012	0																																																												
発電電力量	送電電力量	売電収入額																																																												
26,005,100 kWh	18,177,558 kWh	293,174,314 円																																																												
2. はだのクリーンセンター焼却灰処分委託費 155,132,366 円	<p>(1) はだのクリーンセンターからの焼却灰搬出処分経費</p> <p>ア 圏外民間資源化処理施設への運搬及び処理の委託 焼却灰（主灰・飛灰）を資源化するため、埼玉県寄居町、愛知県名古屋市、群馬県太田市、大分県津久見市、栃木県小</p>																																																													

- 山市、茨城県鹿嶋市に所在する民間資源化処理施設へ搬出  
搬出量 2,888.13t 141,802,237 円
- イ 栗原一般廃棄物最終処分場への運搬業務の委託  
搬出量 2,065.36t 9,633,612 円
- ウ 圏外民間埋立処分場への運搬及び処分の委託  
栗原一般廃棄物最終処分場の埋立終了を見据え、搬出先の  
事前確保を図るため、秋田県大館市、山形県米沢市、長野県  
中野市に所在する民間埋立処分場へ少量の試験搬出を実施  
搬出量 93.73t 3,490,617 円
- エ 圏外(茨城県鹿嶋市)での資源化処理に係る環境保全協力金  
灰 1t につき 300 円の負担金を同市へ支払い  
搬出量 539t(小数点以下切捨て) 161,700 円
- オ 圏外(山形県米沢市)での埋立処分に係る環境保全協力金  
灰 1t につき 1,300 円の負担金を同市へ支払い  
搬出量 34t(小数点以下切捨て) 44,200 円

3. はだのクリーンセン  
ター施設維持管理費  
7,508,227 円

- (1) はだのクリーンセンター施設維持に係る経費
- ア はだのクリーンセンター周辺環境測定業務委託 4,840,000 円
- イ その他 2,668,227 円  
案内表示管理業務委託、建物総合損害共済保険料等

(2) 周辺環境測定結果

測定物質 (単位)	測定場所	測定結果		環境 基準
		夏季 (8月)	冬季 (1月)	
二酸化硫黄 (ppm)	末広小学校	0.002	0.001	0.04 以下
	県営秦野団地 児童公園	0	0.002	
二酸化窒素 (ppm)	末広小学校	0.004	0.011	0.04 以下
	県営秦野団地 児童公園	0.005	0.010	
塩化水素 (ppm)	末広小学校	0.002 未満	0.002 未満	0.02 以下
	県営秦野団地 児童公園	0.002 未満	0.002 未満	
微小粒子状 物質[PM2.5] ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	末広小学校	9.1	3.9	35 以下
	県営秦野団地 児童公園	10.2	12.4	
ダイオキシン類 (pg-TEQ/ $\text{m}^3\text{N}$ )	末広小学校	0.0072	0.0077	0.6 以下
	県営秦野団地 児童公園	0.0081	0.0092	
	山谷自治会館	0.0078	0.011	
	組合旧管理棟	0.0074	0.011	
土壌 ダイオキシン類 (pg-TEQ/g)	末広小学校	2.5	1.6	1,000 以下
	県営秦野団地 児童公園	0.71	0.34	
水質 ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	金目川 (十代橋上流)	0.068	0.057	1 以下
	西沢(はだのク リーンセンター周辺)	0.065	0.060	

※ 未満は定量下限値未満を表します。

4. はだのクリーンセンター事務費  
1,137,750 円

(1) はだのクリーンセンターに係る事務的経費 出張旅費、事務用品購入費、通信運搬費等 1,137,750 円

(2) はだのクリーンセンター環境運営委員会の開催  
はだのクリーンセンターの安全・安心な管理運営を推進するため、御門自治会、山谷自治会、秦野市及び本組合で構成する委員会において、運営状況等に関する情報の交換及び共有などを行った。

【第 27 回委員会】 令和 4 年 6 月 8 日 (※)

主な会議内容

ア 各種実績データについて

イ 令和 4 年度環境運営委員会のスケジュールについて

【第 28 回委員会】 令和 4 年 11 月 21 日

主な会議内容

ア 各種実績データについて

イ 伊勢原清掃工場粗大ごみ処理施設における汚水処理について

※ 第 27 回委員会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る観点から、書面開催形式で実施しました。

(3) はだのクリーンセンターニュースの発行  
施設運営に係る情報について、周辺自治会をはじめ秦野市民、伊勢原市民などに提供するため、発行した。

号数	発行日	発行部数	内 容
第 35 号	令和 4 年 6 月 15 日	1,500 部	施設見学案内、環境測定結果等について
第 36 号	令和 4 年 7 月 15 日	1,500 部	夏のクリセンプェスタ開催等について (※)
第 37 号	令和 5 年 2 月 1 日	1,500 部	環境測定結果等について

※ 施設見学イベントとして夏季に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止しました。

(4) 施設見学の受け入れ  
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、見学人数を制限し、来場の際には、検温、マスク着用、手指のアルコール消毒等をお願いするなどの感染対策を行い、個人見学のほか 34 団体が来場し、見学者数は総計 852 人となった。

科目（款） 4. 公債費 691,857,723 円  
 （項） 1. 公債費 691,857,723 円  
 （目） 1. 元 金 668,872,746 円

事業費（円）	事業の概要																
1. 組合債償還元金 668,872,746 円	<p>(1) 組合債償還元金 668,872,746 円            クリーンセンター建設事業のために借入れた財政融資資金及び神奈川県市町村振興資金貸付金、並びに斎場更新計画推進事業のために借入れた神奈川県市町村職員共済組合引受資金、神奈川県市町村振興協会引受資金及び神奈川県市町村振興資金貸付金の令和4年度分償還元金</p> <p>(2) 地方債事業別現在高 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>令和3年度末現在高</th> <th>令和4年度末現在高</th> <th>令和4年度中増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリーンセンター建設</td> <td>2,839,435,164</td> <td>2,365,366,387</td> <td>△474,068,777</td> </tr> <tr> <td>斎場増築改修</td> <td>1,484,772,356</td> <td>1,289,968,387</td> <td>△194,803,969</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,324,207,520</td> <td>3,655,334,774</td> <td>△668,872,746</td> </tr> </tbody> </table>	目的	令和3年度末現在高	令和4年度末現在高	令和4年度中増減	クリーンセンター建設	2,839,435,164	2,365,366,387	△474,068,777	斎場増築改修	1,484,772,356	1,289,968,387	△194,803,969	合計	4,324,207,520	3,655,334,774	△668,872,746
目的	令和3年度末現在高	令和4年度末現在高	令和4年度中増減														
クリーンセンター建設	2,839,435,164	2,365,366,387	△474,068,777														
斎場増築改修	1,484,772,356	1,289,968,387	△194,803,969														
合計	4,324,207,520	3,655,334,774	△668,872,746														

科目（目） 2. 利 子 22,984,977 円

事業費（円）	事業の概要								
1. 組合債償還利子 22,984,977 円	<p>(1) 組合債償還利子 22,984,977 円            クリーンセンター建設事業のために借入れた財政融資資金及び神奈川県市町村振興資金貸付金、並びに斎場更新計画推進事業のために借入れた神奈川県市町村職員共済組合引受資金、神奈川県市町村振興協会引受資金及び神奈川県市町村振興資金貸付金の令和4年度分償還利子</p> <p>(2) 償還利子内訳 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>令和4年度償還利子額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリーンセンター建設</td> <td>22,209,854</td> </tr> <tr> <td>斎場増築改修</td> <td>775,123</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22,984,977</td> </tr> </tbody> </table>	目的	令和4年度償還利子額	クリーンセンター建設	22,209,854	斎場増築改修	775,123	合計	22,984,977
目的	令和4年度償還利子額								
クリーンセンター建設	22,209,854								
斎場増築改修	775,123								
合計	22,984,977								

## 附 表 目 次

### 令和4年度秦野市伊勢原市環境衛生組合会計決算資料

1	歳入歳出決算、款別前年度比較	28
2	分担率及び分担金	29
3	歳出、性質別経費状況	30
4	歳出、款別節別経費状況	32
5	職員給与費等状況	36
6	組合事業量別経費状況	37
7	組合事業量実績	38

1 歳入歳出決算、款別前年度比較

(1) 歳入

(単位：円)

科目	令和4年度 A	令和3年度 B	増減 A-B	対前年度 伸率(%)
1 分担金及び 負担金	1,980,378,000	1,780,289,000	200,089,000	11.2
2 使用料及び 手数料	362,411,980	347,224,940	15,187,040	4.4
3 県支出金	6,029,000	849,000	5,180,000	610.1
4 財産収入	5,606	12,328	△ 6,722	△ 54.5
5 繰入金	310,526,737	308,278,867	2,247,870	0.7
6 繰越金	84,653,406	92,098,238	△ 7,444,832	△ 8.1
7 諸収入	361,993,700	321,779,005	40,214,695	12.5
合計	3,105,998,429	2,850,531,378	255,467,051	9.0

(2) 歳出

(単位：円)

科目	令和4年度 A	令和3年度 B	増減 A-B	対前年度 伸率(%)
1 議会費	3,058,154	2,440,480	617,674	25.3
2 総務費	398,242,627	386,408,936	11,833,691	3.1
3 衛生費	1,919,275,382	1,706,521,082	212,754,300	12.5
4 公債費	691,857,723	670,507,474	21,350,249	3.2
合計	3,012,433,886	2,765,877,972	246,555,914	8.9

## 2 分担率及び分担金

### 分担率と分担金

区 分		単位	秦 野 市	伊 勢 原 市	合 計	
齋 場 経 費	人 口	人	159,985	99,795	259,780	
	( 5 割 )	%	30.7924	19.2076	50.0000	
	事 業 量	件	1,703	973	2,676	
	( 5 割 )	%	31.8199	18.1801	50.0000	
	分 担 率	%	62.6123	37.3877	100.0000	
	分 担 金 A	円	129,919,000	77,579,000	207,498,000	
	内 訳	経 常 分	円	129,919,000	77,579,000	207,498,000
	建 設 分	円	—	—	—	
じ ん 芥 処 理 経 費	人 口	人	159,985	99,795	259,780	
	( 5 割 )	%	30.7924	19.2076	50.0000	
	事 業 量	t	36,427.07	24,522.01	60,949.08	
	( 5 割 )	%	29.8832	20.1168	50.0000	
	分 担 率	%	60.6756	39.3244	100.0000	
	分 担 金 B	円	1,075,031,000	696,737,000	1,771,768,000	
	内 訳	経 常 分	円	1,075,031,000	696,737,000	1,771,768,000
	建 設 分	円	—	—	—	
展 開 検 査 業 務 費	分 担 率	%	50.0000	50.0000	100.0000	
	分 担 金 C	円	556,000	556,000	1,112,000	
	内 訳	経 常 分	円	556,000	556,000	1,112,000
		建 設 分	円	—	—	—
分 担 金	A+B+C		円	1,205,506,000	774,872,000	1,980,378,000
	内 訳	経 常 分	円	1,205,506,000	774,872,000	1,980,378,000
		建 設 分	円	—	—	—

※ 人口は、令和3年12月31日現在の住民基本台帳人口、事業量は、令和3年1月1日から令和3年12月31日までの実績量です。

※ 事業別分担金の算出方法は、各事業経費から繰越金等充当財源を控除し、議会費等事業別に区分できない経費は各事業経費割合により算出します。

※ 齋場経費及びじん芥処理経費の分担率は、組合格約第12条の規定によっており、展開検査業務費の分担率は、『事業系一般廃棄物展開検査業務に関する協定書』第3条の規定によるものです。

3 歳出、性質別経費状況

(1) 前年度比較

(単位：円)

性質別	令和4年度 A	令和3年度 B	増 減 A - B	対前年度 伸率(%)
人件費	285,687,965	294,014,488	△ 8,326,523	△ 2.8
物件費	1,431,162,303	1,220,168,411	210,993,892	17.3
維持補修費	262,175,009	255,143,625	7,031,384	2.8
補助費等	40,462,682	41,436,745	△ 974,063	△ 2.4
普通建設 事業費				-
公債費	691,857,723	670,507,474	21,350,249	3.2
積立金	301,088,204	284,607,229	16,480,975	5.8
合計	3,012,433,886	2,765,877,972	246,555,914	8.9

## (2) 歳出性質別款別状況

(単位：円)

款別 性質別	議 会 費	総 務 費	衛 生 費	公 債 費	合 計 A (構成比A/B)
人 件 費	2,025,756	56,495,726	227,166,483		285,687,965 (9.5%)
物 件 費	1,032,398	3,806,079	1,426,323,826		1,431,162,303 (47.5%)
維持補修費			262,175,009		262,175,009 (8.7%)
補助費等		36,852,618	3,610,064		40,462,682 (1.3%)
普通建設 事業費					0 (0.0%)
公 債 費				691,857,723	691,857,723 (23.0%)
積 立 金		301,088,204			301,088,204 (10.0%)
合 計	3,058,154	398,242,627	1,919,275,382	691,857,723	B 3,012,433,886 (100.0%)

## 4 歳出、款別節別経費状況

## (1) 前年度比較

(単位：円)

節	年度	令和4年度 A	令和3年度 B	増 減 A - B	対前年度 伸率(%)
1	報酬	3,381,780	2,577,699	804,081	31.2
2	給料	112,340,874	123,732,364	△ 11,391,490	△ 9.2
3	職員手当等	130,629,923	124,825,312	5,804,611	4.7
4	共済費	39,335,388	42,879,113	△ 3,543,725	△ 8.3
8	報償費	110,000	0	110,000	皆増
9	旅費	1,478,714	732,406	746,308	101.9
10	交際費	100,250	90,900	9,350	10.3
11	需用費	394,947,414	363,094,946	31,852,468	8.8
	10 消耗品費	32,137,276	37,440,292	△ 5,303,016	△ 14.2
	20 燃料費	36,034,298	27,988,683	8,045,615	28.7
	30 食糧費	33,089	6,366	26,723	419.8
	40 印刷製本費	361,020	1,213,340	△ 852,320	△ 70.2
	50 光熱水費	71,258,524	46,647,723	24,610,801	52.8
	60 修繕料	255,123,207	249,798,542	5,324,665	2.1
12	役務費	3,003,275	3,055,834	△ 52,559	△ 1.7
13	委託料	1,275,814,124	1,093,670,013	182,144,111	16.7
14	使用料及び 賃借料	16,434,168	15,631,463	802,705	5.1
15	工事請負費	3,131,590	1,012,000	2,119,590	209.4
16	原材料費	4,906,197	5,591,905	△ 685,708	△ 12.3
18	備品購入費	621,390	143,000	478,390	334.5
19	負担金、補助 及び交付金	32,545,172	32,951,214	△ 406,042	△ 1.2
23	償還金、利子 及び割引料	691,857,723	670,507,474	21,350,249	3.2
25	積立金	301,088,204	284,607,229	16,480,975	5.8
27	公課費	707,700	775,100	△ 67,400	△ 8.7
	合計	3,012,433,886	2,765,877,972	246,555,914	8.9

## (2) 款別節別経費状況

(単位：円)

節	款	議 会 費	総 務 費	衛 生 費	公 債 費	合 計
1	報 酬	2,025,756	1,286,940	69,084		3,381,780
2	給 料		26,841,474	85,499,400		112,340,874
3	職 員 手 当 等		19,216,854	111,413,069		130,629,923
4	共 済 費		9,150,458	30,184,930		39,335,388
8	報 償 費			110,000		110,000
9	旅 費	365,156	458,866	654,692		1,478,714
10	交 際 費	51,200	49,050			100,250
11	需 用 費	8,422	1,384,112	393,554,880		394,947,414
	10 消 耗 品 費	5,102	1,018,343	31,113,831		32,137,276
	20 燃 料 費			36,034,298		36,034,298
	30 食 糧 費	3,320	4,749	25,020		33,089
	40 印 刷 製 本 費		361,020			361,020
	50 光 熱 水 費			71,258,524		71,258,524
	60 修 繕 料			255,123,207		255,123,207
12	役 務 費		595,071	2,408,204		3,003,275
13	委 託 料	391,350	5,976,692	1,269,446,082		1,275,814,124
14	使 用 料 及 び 賃 借 料	216,270	709,054	15,508,844		16,434,168
15	工 事 請 負 費			3,131,590		3,131,590
16	原 材 料 費			4,906,197		4,906,197
18	備 品 購 入 費			621,390		621,390
19	負 担 金、補 助 及 び 交 付 金		31,485,852	1,059,320		32,545,172
23	償 還 金、利 子 及 び 割 引 料				691,857,723	691,857,723
25	積 立 金		301,088,204			301,088,204
27	公 課 費			707,700		707,700
	合 計	3,058,154	398,242,627	1,919,275,382	691,857,723	3,012,433,886

## (3) 衛生費の節別経費状況

款		衛		生
項		保健衛生費		
節	目	齋 場 費	保健衛生費 合 計	清 掃 総 務 費
	1 報 酬			
2 給 料				85,499,400
3 職 員 手 当 等				111,413,069
4 共 済 費				30,184,930
8 報 償 費				
9 旅 費		1,622	1,622	2,400
11 需 用 費		23,227,194	23,227,194	1,291,268
	10 消 耗 品 費	89,245	89,245	10,733
	20 燃 料 費	19,332,149	19,332,149	294,550
	30 食 糧 費			
	50 光 熱 水 費			
	60 修 繕 料	3,805,800	3,805,800	985,985
12 役 務 費		61,287	61,287	200,938
13 委 託 料		96,772,000	96,772,000	
14 使用料及び賃借料		4,430	4,430	
15 工 事 請 負 費				
16 原 材 料 費				
18 備 品 購 入 費				
19 負 担 金 、 補 助 金 及 び 交 付 金		20,000	20,000	
27 公 課 費				45,800
合 計		120,086,533	120,086,533	228,706,889

(単位：円)

費		清 掃 費 計	衛 生 費 計
清掃費			
工 場 費	クリーンセンター費		
		69,084	69,084
		85,499,400	85,499,400
		111,413,069	111,413,069
		30,184,930	30,184,930
	110,000	110,000	110,000
143,796	506,874	653,070	654,692
358,229,095	10,807,323	370,327,686	393,554,880
30,419,869	593,984	31,024,586	31,113,831
6,748,850	9,658,749	16,702,149	36,034,298
3,240	21,780	25,020	25,020
70,725,714	532,810	71,258,524	71,258,524
250,331,422		251,317,407	255,123,207
964,633	1,181,346	2,346,917	2,408,204
267,287,560	905,386,522	1,172,674,082	1,269,446,082
15,451,582	52,832	15,504,414	15,508,844
3,131,590		3,131,590	3,131,590
4,906,197		4,906,197	4,906,197
621,390		621,390	621,390
743,420	295,900	1,039,320	1,059,320
661,900		707,700	707,700
652,141,163	918,340,797	1,799,188,849	1,919,275,382

5 職員給与費等状況

(1) 一般職職員給与費

(単位：円)

節	款 項	総務費	衛生費	合計
		総務管理費	清掃費	
	給料	26,319,474	85,499,400	111,818,874
	職員手当等	19,216,854	111,413,069	130,629,923
	扶養手当	918,000	3,370,000	4,288,000
	地域手当	1,803,405	5,582,724	7,386,129
	住居手当	590,400	2,969,400	3,559,800
	通勤手当	292,340	1,159,220	1,451,560
	特殊勤務手当		702,900	702,900
	時間外勤務手当	444,650	2,256,610	2,701,260
	休日勤務手当		3,627,257	3,627,257
	管理職手当	2,820,000	4,176,000	6,996,000
	期末勤勉手当	11,868,059	36,369,812	48,237,871
	児童手当	480,000	1,800,000	2,280,000
	夜間勤務手当		1,372,410	1,372,410
	退職手当		48,026,736	48,026,736
	共済費	9,148,337	30,184,930	39,333,267
	合計	54,684,665	227,097,399	281,782,064

(2) 議会議員報酬、特別職職員給与費及び監査委員報酬

(単位：円)

節	款 項	議会費	総務費		合計
		議会費	総務管理費	監査委員費	
議会議員	報酬	2,025,756			2,025,756
特別職員	給料		522,000		522,000
	共済費		2,121		2,121
	計		524,121		524,121
監査委員	報酬			291,200	291,200
合計		2,025,756	524,121	291,200	2,841,077

※ 特別職職員は、審議会等附属機関の特別職を除く。

6 組合事業量別経費状況

(1) 事業量単位当たりの経費

(単位：円)

区 分	決 算 額	斎 場 経 費	じん芥処理経費
事 業 量		3,518件 (2,938 件)	58,819.07t
直接経常経費	1,855,335,346	117,399,521	1,737,935,825
単位当たり の 経 費		33,371 円/件 (39,959 円/件)	29,547 円/t
間接経常経費	792,322,408	201,938,506	590,383,902
単位当たり の 経 費		57,402 円/件 (68,733 円/件)	10,037 円/t
総 経 費	2,647,657,754	319,338,027	2,328,319,727
単位当たり の 経 費		90,773 円/件 (108,692 円/件)	39,584 円/t

※ 事業量は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの実績です。

※ 斎場経費の（ ）書きは、市外件数を除いたものです。

※ 直接経常経費は、臨時的経費（工事請負費等）63,687,928円を除く。

※ 間接経常経費は、臨時的経費（積立金）301,088,204円を除く。

(2) 市民1人当たりの経費

(単位：円)

区 分	決 算 額	斎 場 経 費	じん芥処理経費
人 口		263,012 人	263,012 人
直接経常経費	1,855,335,346	117,399,521	1,737,935,825
1人当たり の 経 費		446 円/人	6,608 円/人
間接経常経費	792,322,408	201,938,506	590,383,902
1人当たり の 経 費		768 円/人	2,245 円/人
総 経 費	2,647,657,754	319,338,027	2,328,319,727
1人当たり の 経 費		1,214 円/人	8,853 円/人

※ 人口は、令和4年10月1日現在の推計人口です。

対象人口は、263,012人（秦野市161,652人、伊勢原市101,360人）です。

※ 直接経常経費は、臨時的経費（工事請負費等）63,687,928円を除く。

※ 間接経常経費は、臨時的経費（積立金）301,088,204円を除く。

7 組合事業量実績

(1) 1日当たりの事業量

ア 斎場

(単位：件)

区 分		単位	火 葬	遺 体 安 置	合 計
年間使用日数		日	301		
秦 野 市	年間使用件数	件/年	1,876	107	1,983
	1日平均使用件数	件/日	6.2	0.3	6.5
伊 勢 原 市	年間使用件数	件/年	1,062	7	1,069
	1日平均使用件数	件/日	3.5	0.1	3.6
両 市 計	年間使用件数	件/年	2,938	114	3,052
	1日平均使用件数	件/日	9.7	0.4	10.1
市 外	年間使用件数	件/年	580	11	591
	1日平均使用件数	件/日	1.9	0.1	2.0
合 計	年間使用件数	件/年	3,518	125	3,643
	1日平均使用件数	件/日	11.6	0.5	12.1

※ 年間使用件数が1件以上のものについて、1日平均件数が「0.0」となった項目は「0.1」と記載しています。

イ ごみ

(単位：t)

区 分		単位	可 燃 ご み	不 燃 ・ 粗 大 ご み	合 計
年間搬入日数		日	314	310	
秦 野 市	年間搬入量	t/年	33,213.23	1,885.07	35,098.30
	1日平均搬入量	t/日	105.77	6.08	111.85
伊 勢 原 市	年間搬入量	t/年	22,696.50	1,024.27	23,720.77
	1日平均搬入量	t/日	72.28	3.30	75.58
合 計	年間搬入量	t/年	55,909.73	2,909.34	58,819.07
	1日平均搬入量	t/日	178.06	9.38	187.44

## (2) 最近5か年の事業量状況

## ア 斎場使用件数

(単位：件)

年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
秦 野 市	1,983	1,759	1,656	1,538	1,665
伊 勢 原 市	1,069	990	889	805	857
両 市 計	3,052	2,749	2,545	2,343	2,522
他 市 町 計	591	483	466	456	345
合 計	3,643	3,232	3,011	2,799	2,867
前年度比較	12.7%	7.3%	7.6%	△ 2.4%	4.9%

## イ ごみ搬入量

(可燃ごみ)

(単位：t)

年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
秦 野 市	33,213.23	33,858.59	34,412.03	34,791.24	37,385.21
伊 勢 原 市	22,696.50	22,930.65	23,761.11	24,617.38	25,071.46
合 計	55,909.73	56,789.24	58,173.14	59,408.62	62,456.67
前年度比較	△ 1.5%	△ 2.4%	△ 2.1%	△ 4.9%	△ 2.8%

(不燃・粗大ごみ)

(単位：t)

年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
秦 野 市	1,885.07	2,180.73	2,593.85	2,264.50	2,120.20
伊 勢 原 市	1,024.27	1,248.70	1,621.64	1,389.56	1,273.23
合 計	2,909.34	3,429.43	4,215.49	3,654.06	3,393.43
前年度比較	△ 15.2%	△ 18.6%	15.4%	7.7%	2.3%

## ウ はだのクリーンセンターにおける電力量等

(単位：kWh、円)

年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
発電電力量	26,005,100	26,195,770	25,857,180	26,653,130	26,719,800
送電電力量	18,177,558	18,313,272	17,978,070	18,837,366	18,765,606
売電金額	289,793,058	258,662,265	273,199,612	300,829,672	279,355,608
前年度比較	12.0%	△ 5.3%	△ 9.2%	7.7%	△ 7.1%

※ 売電金額は、前年度3月から2月までの送電電力量に対する収入額の合計です。

## (3) 最近5か年の事業量内訳

## ア 斎場施設

年度	使用日数	秦野市内	対前年度増減 (伸率)	伊勢原市内	対前年度増減 (伸率)	両市内計	対前年度増減 (伸率)
平成30	302	1,665	219 ( 15.1 %)	857	52 ( 6.5 %)	2,522	271 ( 12.0 %)
令和元	304	1,538	△ 127 (△ 7.6 %)	805	△ 52 (△ 6.1 %)	2,343	△ 179 (△ 7.1 %)
令和2	300	1,656	118 ( 7.7 %)	889	84 ( 10.4 %)	2,545	202 ( 8.6 %)
令和3	301	1,759	103 ( 6.2 %)	990	101 ( 11.4 %)	2,749	204 ( 8.0 %)
令和4	301	1,983	224 ( 12.7 %)	1,069	79 ( 8.0 %)	3,052	303 ( 11.0 %)

※ 件数は、遺体安置室使用件数を含む。

## イ ごみ

## (可燃ごみ)

年度	搬入日数	搬								
		秦 野 市					伊 勢			
		計画収集	一般搬入	小 計	一日平均	対前年度増減 (伸率)	計画収集	一般搬入	小 計	
平成30	312	28,255.62	9,129.59	37,385.21	119.82	△ 1,616.04 (△ 4.1 %)	19,191.66	5,879.80	25,071.46	
令和元	313	25,627.40	9,163.84	34,791.24	111.15	△ 2,593.97 (△ 6.9 %)	18,869.81	5,747.57	24,617.38	
令和2	312	25,947.19	8,464.84	34,412.03	110.29	△ 379.21 (△ 1.1 %)	18,749.19	5,011.92	23,761.11	
令和3	312	25,441.33	8,417.26	33,858.59	108.52	△ 553.44 (△ 1.6 %)	17,947.17	4,983.48	22,930.65	
令和4	314	24,749.68	8,463.55	33,213.23	105.77	△ 645.36 (△ 1.9 %)	17,518.38	5,178.12	22,696.50	

## (不燃・粗大ごみ)

年度	搬入日数	搬								
		秦 野 市					伊 勢			
		計画収集	一般搬入	小 計	一日平均	対前年度増減 (伸率)	計画収集	一般搬入	小 計	
平成30	309	2,018.87	101.33	2,120.20	6.86	85.19 ( 4.2 %)	1,243.88	29.35	1,273.23	
令和元	310	2,156.94	107.56	2,264.50	7.31	144.30 ( 6.8 %)	1,360.08	29.48	1,389.56	
令和2	309	2,503.67	90.18	2,593.85	8.39	329.35 ( 14.5 %)	1,593.48	28.16	1,621.64	
令和3	309	2,104.88	75.85	2,180.73	7.06	△ 413.12 (△ 15.9 %)	1,223.25	25.45	1,248.70	
令和4	310	1,819.93	65.14	1,885.07	6.08	△ 295.66 (△ 13.6 %)	1,000.72	23.55	1,024.27	

(単位：件)

他市町村等	対前年度増減（伸率）	合 計	対前年度増減（伸率）
345	△ 138 (△ 28.6 %)	2,867	133 ( 4.9 %)
456	111 ( 32.2 %)	2,799	△ 68 (△ 2.4 %)
466	10 ( 2.2 %)	3,011	212 ( 7.6 %)
483	17 ( 3.6 %)	3,232	221 ( 7.3 %)
591	108 ( 22.4 %)	3,643	411 ( 12.7 %)

(単位：t)

入		量					
原 市		両 市 合 計					
一日平均	対前年度増減（伸率）	計画収集	一般搬入	合 計	一日平均	対前年度増減（伸率）	
80.36	△ 170.60 (△ 0.7 %)	47,447.28	15,009.39	62,456.67	200.18	△ 1,786.64 (△ 2.8 %)	
78.65	△ 454.08 (△ 1.8 %)	44,497.21	14,911.41	59,408.62	189.80	△ 3,048.05 (△ 4.9 %)	
76.16	△ 856.27 (△ 3.5 %)	44,696.38	13,476.76	58,173.14	186.45	△ 1,235.48 (△ 2.1 %)	
73.50	△ 830.46 (△ 3.5 %)	43,388.50	13,400.74	56,789.24	182.02	△ 1,383.90 (△ 2.4 %)	
72.28	△ 234.15 (△ 1.0 %)	42,268.06	13,641.67	55,909.73	178.06	△ 879.51 (△ 1.5 %)	

(単位：t)

入		量					
原 市		両 市 合 計					
一日平均	対前年度増減（伸率）	計画収集	一般搬入	合 計	一日平均	対前年度増減（伸率）	
4.12	△ 8.23 (△ 0.6 %)	3,262.75	130.68	3,393.43	10.98	76.96 ( 2.3 %)	
4.48	116.33 ( 9.1 %)	3,517.02	137.04	3,654.06	11.79	260.63 ( 7.7 %)	
5.25	232.08 ( 16.7 %)	4,097.15	118.34	4,215.49	13.64	561.43 ( 15.4 %)	
4.04	△ 372.94 (△ 23.0 %)	3,328.13	101.30	3,429.43	11.10	△ 786.06 (△ 18.6 %)	
3.30	△ 224.43 (△ 18.0 %)	2,820.65	88.69	2,909.34	9.38	△ 520.09 (△ 15.2 %)	